

# 公益財団法人 武田太加志記念能楽振興財団

## 令和6年度第9期事業計画

令和6年7月1日～令和7年6月30日

### 1、能楽公演事業

- (1) 花影会 第56回 令和6年11月2日(土) 於)観世能楽堂  
第57回 令和7年5月31日(土) 於)観世能楽堂
- (2) 謡初め 令和7年1月 日付未定 於)武田修能館

### 2、玄人研修事業

- (1) 稽古能 諸々の状況を鑑みて開催を検討中 於)武田修能館
- (2) 能面、能装束の研修 不定期開催 於)武田修能館

### 3、普及啓蒙事業

- (1) 学生向けワークショップ  
中野区立塔ノ山小学校  
他、ボランティアを含め数校行うことを検討する。
- (2) 能+〇〇 日付未定 合計2回開催 於)武田修能館
- (3) 能楽初心者講座 日付未定 合計2回開催 於)武田修能館
- (4) 復興支援事業  
熊本地震復興支援事業 能楽講座 令和7年1～2月  
於)県内小中学校及び高齢者施設

### 4、面装束管理事業

- (1) 能面、能装束の貸し出し 随時
- (2) 能面、能装束の修繕 随時
- (3) 虫干し 令和6年8月12(月/振)・13(火)・14(水) 於) 武田修能館

### 5、修能館管理事業

- (1) 武田修能館の貸し出し 随時
- (2) 武田修能館の維持管理 随時

## その他

幣財団の核とも言える能楽公演事業「花影会」及び、普及啓蒙事業である「虫干し」における集客と売上目標を最大限に達成出来るよう、より積極的な広報宣伝活動に努める。普及啓蒙事業の「能+〇〇」「能楽初心者講座」を各2回開催し、能楽鑑賞人口の裾野拡大に寄与する。事業収入、会費、寄付金及び各種助成金の取得による収益構造の定着化を目指す。

### 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

令和6年7月1日から令和7年6月30日まで

#### 1. 資金調達の見込み

当期の借り入れの予定は、ありません。

#### 2. 設備投資の見込み

当期の主な設備投資の予定は、ありません。